

AWA型

AWSA型 (SUS304製)

特長

- 自己式自動空気補給タンクにより 圧力タンク内の空気量と水量は常 に適正に保ちます。
- 外部機器による空気補給ではない ので、故障も少なく保守はほとん ど必要ありません。

用途

●ビル、アパート、マンション、学校、病院、レジャー施設、水処理、工場等の 給水設備に用いるポンプの制御用

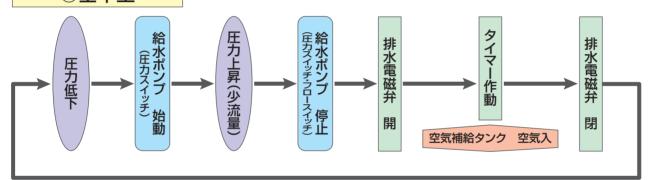
特別仕様

- 特別附属品 液面計、制御盤、中継ボックス、圧 カスイッチ等
- タンク内部エポキシ塗装(SS製)
- SUS316材に変更

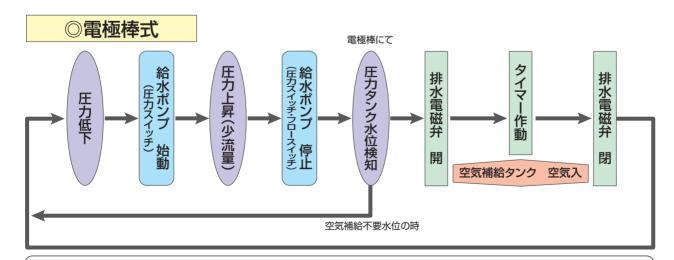


概要動作のご説明

◎基本型



- 1.給水ポンプが停止するごとに排水電磁弁が開いて空気補給タンクの水を排水します。
- 2.排水することによって大気が吸気弁より空気補給タンクに吸い込まれ、タイマー設定作動時間後に排水電磁弁は閉じます。
- 3.給水ポンプが起動しますと揚水液が空気補給タンクを通り空気といっしょに、圧力タンクに押し込みします。
- 4.この動作をポンプの始動、停止を繰り返すごとに行います。また圧力タンク内の過剰な空気は空気抜弁より外部に排出され、圧力 タンク内の空気は常に適正を保ちます。



- 1.圧力タンク内の水位が上限の電極棒に達しますと、給水ポンプが停止するごとに排水電磁弁が開いて空気補給タンクの水を排水します。
- 2.排水することによって大気が吸気弁より空気補給タンクに吸い込まれ、タイマー設定作動時間後に排水電磁弁は閉じます。
- 3.給水ポンプが起動しますと揚水液が空気補給タンクを通り空気といっしょに、圧力タンクに押し込みします。
- 4.この動作をポンプの始動、停止を繰り返すごとに行うことにより、水位が下限の電極に達しますと電磁弁の作動(空気補給)を停止します。圧力タンク内の空気は常に適正を保ちます。